

令和2年(2020年)5月27日

庄内小学校 保護者様

庄内小学校  
PTA会長 國見 将司

千羽鶴作成のお願いについて

5月14日、ようやく可能となった登校ですが、まだまだ油断は出来ないコロナとの闘い、保護者の皆さまも大変な思いをされていると思います。この度、保護者の皆様にお願ひがあります。

本日、子ども達が折り紙(学年によって持ち帰ってる枚数は違います)を持ち帰っていると思います。その折り紙で千羽鶴の鶴を折って、学校にご提出お願ひしたく思います。

皆様が提出して頂いた鶴と、学校で先生や子ども達が折った鶴、PTA 役員が折った鶴を合わせ、千羽鶴にして豊中市でコロナと闘ってくれている医療従事者関係に贈ろうと考えています。

☆以下のような気持ちを込めて鶴を折ってほしいと願っています。

- ・僕達私達は、5月14日によりやく学校に行けることが出来ました。まだまだ毎日通えることではなく、時間も数時間だけの学校生活ですが、友達や先生と久しぶりに会え、嬉しく、2時間ばかりの学校でしたが、本当に楽しかったです。
- ・こうして学校に行けるようになったのも、コロナと闘ってくれている方のお蔭だと思っています。
- ・僕たちが学校に行けるようになって、コロナと闘ってくれている皆さんは、まだまだ大変なことが多いと思います。お身体には十分に気をつけてほしく、コロナと闘ってくれている方が無事でいられるように、と願いを込めて千羽鶴を折りました。

可能であれば、ご自宅で鶴を折って頂く時、お子様と折って頂く際は、保護者の方からお子様コロナについて話してあげて下さい。各家庭で配布された分を折って提出頂ければ、合計3000羽は出来ると思いますので、3団体に千羽鶴を渡せると思います。庄内小学校から発信できることが何かないかと考え企画しました。この取り組みが豊中市への明るいニュースとして発信できればとも考えています。

折っていただいた千羽鶴は、次の登校日(5月29日)にお子様を持たせてください。間に合わない場合は、6月の最初の登校日にお願ひします。

※ご家庭に配布された折り紙に黒色の折り紙が入っているご家庭があると思いますが、黒色はやめておこうとなりました。黒色の折り紙が入っていたご家庭は、黒色以外の折り紙で鶴を折ってもらい、黒色はそのまま学校へご返却ください。

鶴は、頭は折らず、羽を広げない状態で  
ご提出お願ひします。